

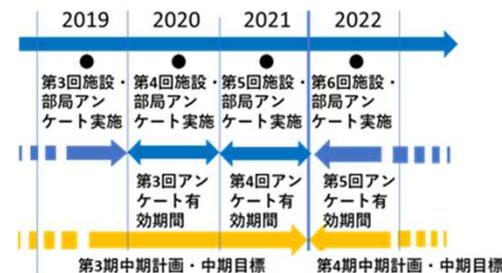
研究設備マスタープラン策定方法について：施設・部局アンケート

【施設・部局アンケート対象設備】

研究者個人アンケートでは対象とはなりにくい研究設備で、施設・部局の研究戦略上必要な設備、共用施設の運営に必要な設備、法令に基づき整備すべき設備を対象とする。教育を主たる目的とする設備と医療機械設備は対象としない。

施設・部局アンケートは毎年実施し、マスタープラン更新を行う。

- アンケート有効期間：アンケート実施の翌年度の1年間とする（右図参照）。
- アンケートの取扱：共用設備基盤センターにて施設・部局アンケートの集計・評価に基づく設備ランキング案を作成する。概算要求(基盤設備)の設備の基礎資料として用いられる。
- アンケート実施頻度：概算要求(基盤設備)の設備選定に際して、政府の方針等の状況を考慮する必要があること、法令改正等に基づき整備すべき設備があることから、毎年実施とする。



施設・部局アンケートの流れ

① 文書によるアンケート
施設・部局が対象
11月下旬～12月下旬：1ヶ月間

施設・部局の要望設備調査

- ・ 要望設備（1設備）を回答。
- ・ 概算要求の対象となる設備も含める（所要額1千万～3億円）

- ・ 更新と新規導入設備区分無し



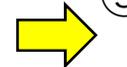
② 共用設備基盤センターが
アンケート結果を集計・評価※
12月下旬～1月下旬：1ヶ月間

アンケート結果の評価と順位付け

- ・ 共用設備基盤センター長のもと、センター専任教員が評価とランキングを行う。

※評価項目

1. 共用性
2. 重要性（中期目標・中期計画との整合性）
3. 緊急性（法令、既存設備の老朽化など）
4. 個人アンケートで要望されている場合はそのランキング結果



③ 共用設備基盤センター運
営委員会で審議
1月下旬～3月下旬

共用設備基盤センターの ランキング案作成



④ 要望設備順位を学長が決定
要望研究設備の最終的順位付け

施設・部局アンケート実施の翌年度の概算要求（基盤的設備）は本アンケートをもとに行う。あらためての照会を行わない。